

# 2024年度 第3四半期決算説明会

2024年11月12日  
サントリー食品インターナショナル株式会社

サントリー食品インターナショナル、大塚です。

本日はお忙しい中、お時間をいただき誠にありがとうございます。

本日は、第3四半期決算をご報告し、その後、年間業績予想についてご説明いたします。

2ページをご覧ください。

	1-9月 実績 (億円)	対前年			
		為替込		為替中立	
		増減(億円)	増減率	増減(億円)	増減率
売上収益	12,777	843	7.1%	306	2.5%
営業利益	1,394	227	19.4%	153	12.4%
非経常項目	△18	7	—	8	—
既存事業ベース* 営業利益	1,412	220	18.5%	145	11.4%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	833	161	24.0%	124	17.5%

\*営業利益から非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

2

第3四半期の実績についてご説明いたします。

売上収益は1兆2,777億円、前年同期比7.1%増、為替中立で2.5%増。

営業利益は1,394億円、前年同期比19.4%増、為替中立で12.4%増。

非経常的な要因を除いて計算した既存事業ベース営業利益は1,412億円、前年同期比18.5%増、為替中立で11.4%増。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は833億円、前年同期比24.0%増、為替中立で17.5%増。

売上収益、各段階利益ともに、年間計画を上回る進捗となりました。

3ページをご覧ください。

売上収益	(億円)	対前年			
		為替込		為替中立	
		増減(億円)	増減率	増減(億円)	増減率
日本	5,578	191	3.5%	-	-
APAC	2,938	287	10.8%	138	4.9%
欧州	2,865	256	9.8%	△13	△0.5%
米州	1,384	183	15.2%	68	5.2%
連結	12,765	917	7.7%	383	3.1%
<b>セグメント利益 (億円)</b>					
日本	473	101	27.0%	-	-
APAC	388	51	15.1%	35	9.8%
欧州	498	69	16.1%	22	4.7%
米州	176	25	16.3%	10	6.1%
調整額	△123	△25		△23	
連結	1,412	220	18.5%	145	11.4%

既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

3

セグメント別の実績です。

以降、セグメント別の説明に関しましては、非経常的な要因を除いた既存事業ベース、為替中立でご説明いたします。

売上収益は、欧州を除き増収。

- 日本は、ミックスの改善や価格改定効果が継続して寄与。
- アジアパシフィックは、需要回復が続く中、コアブランド集中活動が寄与。
- 欧州は、消費低迷や競争環境が激化する中、不安定な天候の影響もあり、わずかに減収。

セグメント利益は、全セグメントで増益。

- 日本は、増収及びコストマネジメント徹底により増益。
- アジアパシフィック及び米州は、積極的なマーケティング投資を実施しましたが、増収効果により増益。
- 欧州は、減収となる中、コストマネジメントにより吸収し、増益。

4ページをご覧ください。

売上収益	増減率		セグメント利益	増減率	
	為替込	為替中立		為替込	為替中立
5,578 億円	3.5%	-	473 億円	27.0%	-

- 販売数量は、飲料市場 前年比 100%（推定）、当社 99%  
ブランド別には、「サントリー天然水」が好調に推移。  
「特茶」も引き続き好調に推移。
- 売上収益は、販売数量前年比 99%を上回り、前年比104%で増収。  
ブランド及び各チャンネルの重点活動、ミックス改善、価格改定効果も寄与。
- セグメント利益は、増収効果、ミックス改善、  
コストマネジメント徹底も寄与し増益。



既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

4

日本です。

売上収益は5,578億円、セグメント利益は473億円。

- 清涼飲料市場（当社推定）は、価格改定の影響を受ける中、引き続き好天の影響により、前年並みで着地。
- 当社販売数量は、継続的なコアブランド集中活動強化、新製品投入、マーケティング活動を強化しましたが、価格改定の影響を受け、対前年で微減。
- 売上収益は、ブランド及び各チャンネルの重点活動、ミックスの改善により伸長。価格改定効果も寄与し、増収。
- セグメント利益については、増収、ミックス改善効果、コストマネジメントの徹底により原材料高及び為替変動の影響を吸収し、増益となりました。

5ページをご覧ください。

売上収益	増減率		セグメント利益	増減率	
	為替込	為替中立		為替込	為替中立
<b>2,938</b> 億円	10.8%	4.9%	<b>388</b> 億円	15.1%	9.8%

	売上収益	増減率		
		為替込	為替中立	
飲料事業 (ベトナム)	<b>1,160</b> 億円	7.6%	3.7%	9月は不安定な天候の影響を受けたが、コアブランド集中活動により販売トレンドを維持。
飲料事業 (タイ)	<b>792</b>	15.3%	9.0%	需要は堅調に推移。「PEPSI」ブランド、「TEA+」の販売数量が伸長。
健康食品 (*)	<b>277</b>	16.5%	10.2%	「BRAND'S Essence of Chicken」、 「BRAND'S Bird's Nest」は引き続き販売数量が伸長。
飲料事業 (オセアニア)	<b>542</b>	11.9%	3.2%	競争環境が厳しくなる中、エネルギー カテゴリー「V」への集中活動継続。



(\*) 健康食品は、タイ及びインドシナ半島の実績

既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

5

アジアパシフィックです。

売上収益は2,938億円、セグメント利益は388億円。

- アジアパシフィックでは、タイ（清涼飲料事業・健康食品事業）、ベトナム（清涼飲料事業）を中心に、需要の回復が続く中、当社の継続的なマーケティング活動が寄与し、増収。
- セグメント利益は、積極的なマーケティング活動による増収効果や、健康食品事業の回復基調が続いていることも寄与し、増益。
- ベトナムでは、9月は不安定な天候の影響を受けましたが、主力ブランドの「PEPSI」「Aquafina」が引き続き好調に推移し、増収。
- タイは、低糖製品を含めた「PEPSI」及び「TEA+」が好調に推移し、増収。
- オセアニアは、引き続きエネルギーカテゴリーの競争が激化する中、主力ブランドであるエナジードリンク「V」のマーケティング活動を強化した結果、販売数量は前年を上回り、増収。
- 健康食品事業は、コミュニケーション刷新やマーケティング活動強化により、「BRAND'S Essence of Chicken」の販売トレンドは引き続き堅調。「BRAND'S Bird's Nest」も販売数量は前年を大きく上回り、増収となりました。

6ページをご覧ください。

売上収益	増減率		セグメント利益	増減率	
	為替込	為替中立		為替込	為替中立
2,865 億円	9.8%	△0.5%	498 億円	16.1%	4.7%

売上収益	増減率		説明
	為替込	為替中立	
フランス 1,057 億円	8.4%	△1.3%	消費低迷、競争環境激化の影響を受ける中、コアブランド集中活動徹底。「Oasis」が伸長。
英国 (*1) 813	10.3%	△1.8%	製品供給体制が回復する中、「Lucozade」への集中活動再開及び「-196」等の新カテゴリーへの取組みも開始
スペイン (*2) 541	7.0%	△2.6%	業務用市場低迷の影響を受ける中、「Schweppes」への集中活動継続



(\*1) 英国、アイルランド (\*2) スペイン、ポルトガル  
既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

6

欧州です。

売上収益は2,865億円、セグメント利益は498億円。

- 欧州は、主要国における個人消費低迷、不安定な天候の影響や上半期における英国の工場稼働率低下の影響をうけ、わずかに減収。
- セグメント利益は、コストマネジメント徹底により増益。
- フランスは、消費の低迷、不安定な天候、競争環境激化の影響を受け、減収。「Oasis」は、集中活動も寄与し、伸長。
- 英国は、製品供給体制は回復してきておりますが、工場稼働率低下の影響もあり、若干の減収。第3四半期以降、「Lucozade」の出荷再開により販売トレンドは回復。新カテゴリー「-196」や、エナジーブランド「CELSIUS」の販売も開始。
- スペインは、主力製品の「Schweppes」を中心に積極的な販促活動を展開しましたが、業務用市場の低迷が影響し、減収。

7ページをご覧ください。

売上収益	増減率		セグメント利益	増減率	
	為替込	為替中立		為替込	為替中立
1,384 億円	15.2%	5.2%	176 億円	16.3%	6.1%

- 販売数量は、炭酸（「PEPSI」）は前年並み。  
非炭酸（「GATORADE」「CELSIUS」）は堅調に推移。
- 売上収益は、販売数量増に加え、価格改定を含めたRGM活動も寄与し増収<sup>(\*)</sup>
- セグメント利益は、原材料価格、物流費及び人件費増の影響を受ける中、増収効果により、増益



(\*) RGM = レベニューグロスマネジメント。プライスパック、ミックスマネジメント、等  
既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

7

米州です。

売上収益は1,384億円、セグメント利益は176億円。

- 堅調な需要が継続する中、「PEPSI」を中心とする炭酸カテゴリーに加え、「GATORADE」「CELSIUS」をはじめとする非炭酸カテゴリーの活動を強化しました。
- 売上収益は、価格改定を含めたRGM活動が寄与し、増収。
- セグメント利益については、売上収益の伸長により、原材料価格及び人件費高騰の影響を吸収し増益となりました。

8ページをご覧ください。



売上収益成長率 (前年 増減率、為替中立)	23年 1-3月	24年 1-3月	23年 4-6月	24年 4-6月	23年 7-9月	24年 7-9月
	日本	9%	5%	6%	4%	11%
APAC	6%	5%	0%	7%	△0%	3%
欧州	20%	0%	2%	△4%	1%	3%
米州	12%	8%	18%	6%	16%	2%
売上収益計	10%	4%	5%	3%	7%	2%

既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

8

次に、四半期別の売上収益の成長率について、前年との比較も踏まえてご説明いたします。

日本、アジアパシフィック、米州は年初より堅調な売上収益の成長を維持。

日本は、コアブランド集中活動の継続、ミックス改善及び価格改定効果が寄与。

アジアパシフィックは、第3四半期は天候要因が影響しましたが、ベトナム及びタイの健康食品事業の回復トレンド継続が寄与。

米州は、継続的な価格改定を含めたRGM活動が寄与。

欧州については、第3四半期においては英国の製品供給回復がセグメント全体を下支えしておりますが、年初より継続して市場全体の消費低迷や天候影響を受けております。主要事業別の現状と課題、今後の対策について、次のページで補足いたします。

9ページをご覧ください。



売上収益 成長率 (\*1)

(前年 増減率、為替中立)

	24年 1-3月	24年 4-6月	24年 7-9月
欧州	0%	△4%	3%
フランス	2%	△3%	△2%
英国 (*2)	△2%	△14%	12%
スペイン (*3)	△4%	2%	△6%

(\*1) 既存事業ベース  
(\*2) 英国、アイルランド  
(\*3) スペイン、ポルトガル

現状及び4Q以降の対策

現状

需要減/競争環境激化/PB加速、天候不順も影響

フランス：消費低迷、競争環境激化

英国：製品供給体制安定により回復基調

スペイン：業務用市場（特にトニック市場）の減、競争環境激化

4Q  
以降  
の  
対策

コアブランド集中・ポートフォリオ拡充（エナジー/RTD）

フランス：コアブランド強化に加え、ポートフォリオ拡充  
（エナジー「CELSIUS」）

英国：引き続き、安定供給へむけた体制強化

ポートフォリオ拡充（エナジー「CELSIUS」）

（新カテゴリー「-196」）

スペイン：飲用機会の拡大、フレーバー展開の販促

ポートフォリオ拡充

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

9

フランスは、

- 第2四半期以降、消費低迷に加え、競争環境の激化、不安定な天候も影響し、減収。
- 引き続き、コアブランド「Oasis」「Schweppes」の活動を強化していくとともに、第4四半期よりエナジードリンク「CELSIUS」の発売も開始、ポートフォリオの拡充に努めてまいります。

英国は、

- 製品供給体制の安定により、回復基調。延期していた新商品を発売、プロモーションも強化し、第3四半期は増収。
- 引き続き、コアブランド集中活動、戦略カテゴリーのエナジードリンク「CELSIUS」、新カテゴリーのRTD「-196」の市場浸透にも注力いたします。

スペインでは、

- 年初より業務用市場の低迷、競争環境の激化が影響。
- 主力の「Schweppes」の飲用時機会の拡大提案やフレーバー展開商品の販促、ポートフォリオ拡充などにより、売上成長を目指します。

第4四半期以降も、コアブランドとポートフォリオの拡充に努め、各国の課題に対応し、欧州全体の事業回復に努めてまいります。  
10ページをご覧ください。

## 年間業績予想の修正について

次に、2024年12月期通期の業績予想についてご説明します。

11ページをご覧ください。

	通期 修正予想	年初予想との差異		対前年			
		増減 (億円)	増減率	増減 (億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	16,870 億円	170	1.0%	953	416	6.0%	2.5%
営業利益	1,535	45	3.0%	118	47	8.3%	3.2%
既存事業ベース* 営業利益	1,610	70	4.5%	147	65	10.1%	4.2%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	865	20	2.4%	38	3	4.5%	0.3%

\*営業利益から非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

11

第3四半期累計実績及び、第4四半期の見通しを踏まえ、業績予想を修正、年間予想為替レートも見直しいたします。

- 売上収益は、1兆6,870億円。前期比6.0%増、年初予想から1.0%の増。
- 営業利益は、1,535億円、前期比8.3%増、年初予想から3.0%の増。
- 非経常的な要因及び譲渡事業の損益影響を除いて計算した既存事業ベース営業利益は、1,610億円、前期比10.1%増、年初予想から4.5%の増。
- 親会社の所有者に帰属する当期利益は、865億円、前期比4.5%増、年初予想から2.4%の増となります。

12ページをご覧ください。

(億円)	通期修正 予想	対前年 為替中立		年初予想 との 差異	24年 10-12月 予想	対前年 為替中立	
		増減	増減率			増減	増減率
<b>既存事業ベース 売上収益</b>							
日本	7,290	209	2.9%	150	1,712	18	1.0%
APAC	3,975	219	5.8%	60	1,037	82	8.6%
欧州	3,665	4	0.1%	△90	800	17	2.2%
米州	1,930	96	5.2%	40	546	28	5.5%
<b>連結</b>	<b>16,860</b>	<b>528</b>	<b>3.2%</b>	<b>160</b>	<b>4,095</b>	<b>145</b>	<b>3.7%</b>
<b>既存事業ベース セグメント利益</b>							
日本	485	79	19.4%	75	12	△ 22	△65.4%
APAC	525	36	7.5%	35	137	2	1.3%
欧州	600	25	4.3%	5	102	2	2.4%
米州	235	12	5.6%	△3	59	2	4.1%
調整額	△ 235	△ 87		△42	△112	△ 65	
<b>連結</b>	<b>1,610</b>	<b>65</b>	<b>4.2%</b>	<b>70</b>	<b>198</b>	<b>△ 80</b>	<b>△28.8%</b>

既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

12

セグメント別の修正業績予想です。

日本は、売上収益は7,290億円、セグメント利益は485億円。

- 年初予想対比で、上方修正。
- 第4四半期は、価格改定効果により引き続き増収トレンドを維持。
- 尚、将来に向けたブランド投資を積極的に実施するため、セグメント利益は第4四半期において減益となる見込みです。

アジアパシフィックは、売上収益は3,975億円、セグメント利益は525億円。

- 年初予想対比で、上方修正。
- 第4四半期は、引き続き主力ブランドでの活動やマーケティング投資を強化。

欧州は、売上は3,665億円、セグメント利益は600億円。

- 年初予想対比で、売上収益は下方修正、営業利益は上方修正。
- コストマネジメント及びコアブランドとポートフォリオの拡充に努め、各国の課題に対応し、欧州全体の事業回復に取り組んでまいります。

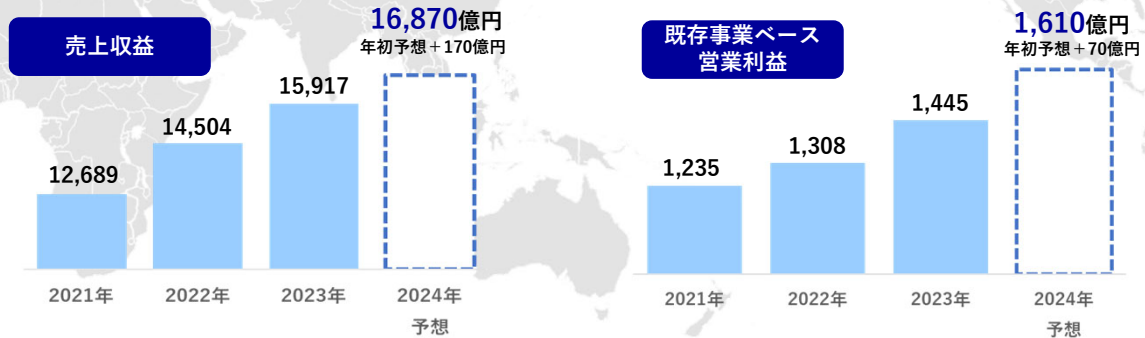
米州は、売上は1,930億円、セグメント利益は235億円。

- 年初予想対比で、売上収益は上方修正、営業利益は下方修正。
- 第4四半期も、堅調な需要を着実に捉え、増収トレンドを維持。

13ページをご覧ください。

トップライン成長、コアブランドのさらなる強化により  
修正予想の達成・超過を目指す

- 経済環境**
  - インフレの継続、欧州のマクロ環境低迷
- 競争環境**
  - 主要国における競争環境の激化
- コスト環境**
  - 市況及び調達コスト環境の不透明な状況継続



既存事業ベース営業利益＝セグメント利益から非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

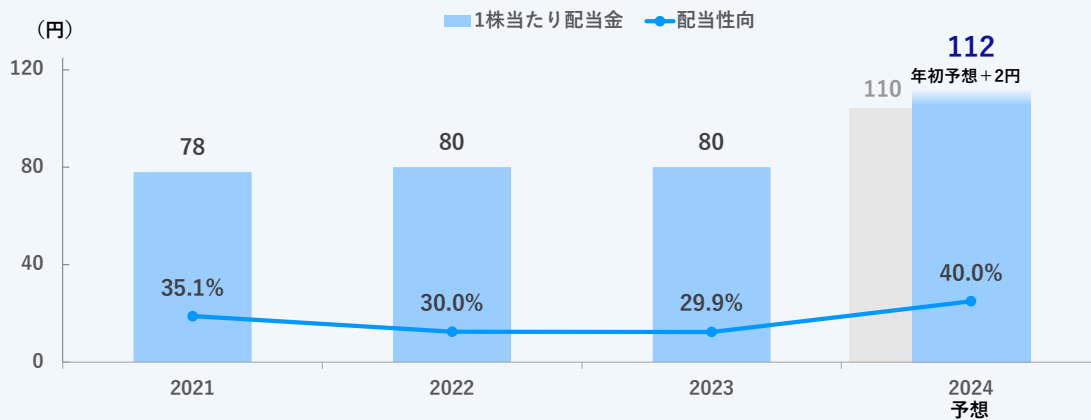
©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

以上、第3四半期の業績及び、2024年度の通期修正予想をご報告しました。

引き続き、コストマネジメント及び全セグメントでのコアブランド集中活動を推進し、修正予想の超過を目指して、しっかりと取り組んでまいります。

14ページをご覧ください。

業績予想の修正に合わせ、一株当たり配当予想も上方修正  
(年初予想110円→修正予想112円)  
今後も、利益成長による継続的な株主還元の拡充を目指す



©2024 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

14

最後に、株主還元についてご説明いたします。

配当に関しましては、2月の23年通期決算発表で  
ご説明いたしました通り、本年度より目標配当性向を30%から40%  
に引き上げております。

今回の業績予想上方修正に伴い、年間での一株当たり配当予想は  
110円から112円に修正いたします。

引き続き、利益成長による増配を目指し、株主の皆様への還元を  
強化すべく、経営に努めてまいります。

私からの説明は以上です。

# **SUNTORY**

**SUNTORY BEVERAGE & FOOD**



(億円)	2024年 1-9月 実績	内容
営業利益	1,394	
非経常項目	△18	(APAC) △8 (日本) △2 (欧州) △8
既存事業ベース 営業利益*	1,412	

\*営業利益から非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

# 2024年度 第3四半期 (7-9月)実績

	7-9月 実績 (億円)	対前年			
		為替込		為替中立	
		増減(億円)	増減率	増減(億円)	増減率
売上収益	4,603	160	3.6%	75	1.6%
営業利益	585	106	22.1%	95	19.3%
非経常項目	△5	3	—	4	—
既存事業ベース* 営業利益	590	102	21.0%	91	18.2%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	368	80	27.7%	77	26.7%

\*営業利益から非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

## ■ 2024年度 第3四半期累計（1-9月）実績（セグメント別）

	売上収益（億円）	対前年			
		為替込		為替中立	
		増減(億円)	増減率	増減(億円)	増減率
日本	5,578	191	3.5%	-	-
APAC	2,950	213	7.8%	60	2.1%
欧州	2,865	256	9.8%	△13	△0.5%
米州	1,384	183	15.2%	68	5.2%
連結	12,777	843	7.1%	306	2.5%
<b>セグメント利益（億円）</b>					
日本	471	98	26.4%	-	-
APAC	380	57	17.6%	41	12.2%
欧州	490	72	17.3%	26	5.7%
米州	176	25	16.3%	10	6.1%
調整額	△123	△25		△23	
連結	1,394	227	19.4%	153	12.4%

## 2024年度 修正予想 (セグメント別)

	売上収益 (億円)	年初予想 との差異 (億円)	対前年			
			為替込		為替中立	
			増減(億円)	増減率	増減(億円)	増減率
日本	7,290	150	209	2.9%	-	-
APAC	3,985	70	271	7.3%	107	2.8%
欧州	3,665	△90	272	8.0%	4	0.1%
米州	1,930	40	201	11.6%	96	5.2%
連結	16,870	170	953	6.0%	416	2.5%
<b>セグメント利益 (億円)</b>						
日本	480	75	75	18.6%	-	-
APAC	470	15	39	9.1%	23	5.1%
欧州	585	-	68	13.1%	24	4.3%
米州	235	△3	25	12.0%	12	5.6%
調整額	△235	△42	△90		△87	
連結	1,535	45	118	8.3%	47	3.2%

# 2024年四半期別実績 (セグメント別) - 既存事業ベース

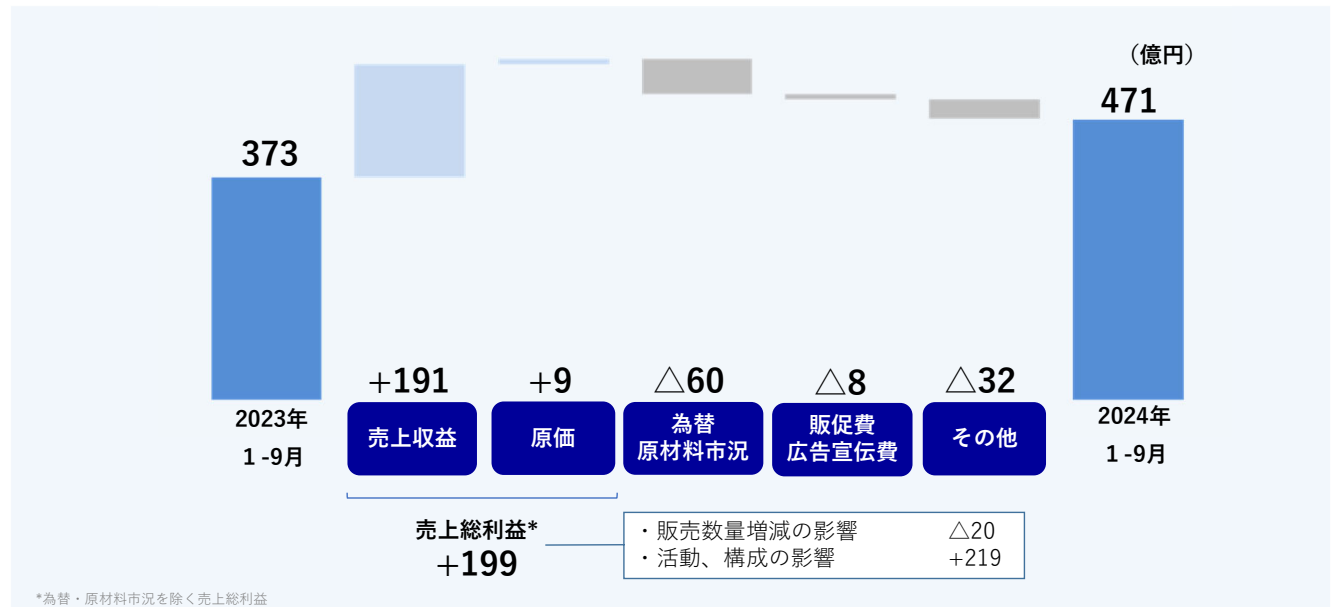
第1四半期 (億円) (1-3月)	対前年				第2四半期 (4-6月)	対前年				第3四半期 (7-9月)	対前年				
	為替込		為替中立			為替込		為替中立			為替込		為替中立		
	増減	増減率	増減	増減率		増減	増減率	増減	増減率		増減	増減率	増減	増減率	
<b>既存事業ベース 売上収益</b>															
日本	1,533	75	5.2%	—	—	1,901	77	4.2%	—	—	2,144	39	1.8%	—	—
APAC	985	109	12.5%	43	4.5%	1,026	130	14.4%	66	6.9%	926	48	5.5%	29	3.2%
欧州	786	100	14.6%	1	0.2%	1,039	81	8.4%	△42	△3.9%	1,040	76	7.8%	28	2.8%
米州	401	72	21.8%	31	8.4%	490	81	19.9%	27	5.7%	493	30	6.4%	10	2.1%
連結	3,705	356	10.6%	150	4.2%	4,457	314	7.6%	127	2.9%	4,603	246	5.7%	106	2.4%
<b>既存事業ベース セグメント利益</b>															
日本	79	43	121.3%	—	—	146	12	8.6%	—	—	248	46	22.6%	—	—
APAC	139	13	10.4%	4	2.9%	143	31	27.5%	24	20.5%	106	7	7.0%	6	6.5%
欧州	117	10	9.6%	△6	△5.0%	165	6	4.1%	△15	△8.2%	216	52	32.1%	43	25.0%
米州	43	5	13.6%	0	1.2%	68	11	19.7%	4	5.6%	66	8	14.7%	6	10.2%
調整額	△35	△3		△2		△43	△11		△10		△45	△11		△11	
連結	343	69	25.0%	39	13.0%	479	49	11.4%	15	3.2%	590	102	21.0%	91	18.2%

既存事業ベース=売上収益からは譲渡事業の売上収益を、セグメント利益からは非経常的要因により発生した要素及び譲渡事業の損益影響を控除した値

## 2024年四半期別実績 (セグメント別)

	第1四半期 (億円) (1-3月)				第2四半期 (4-6月)				第3四半期 (7-9月)						
	対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年				
	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替	為替			
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率			
<b>売上収益</b>															
日本	1,533	75	5.2%	—	—	1,901	77	4.2%	—	—	2,144	39	1.8%	—	—
APAC	997	98	10.9%	29	3.0%	1,027	99	10.6%	33	3.4%	926	17	1.8%	△ 2	△ 0.2%
欧州	786	100	14.6%	1	0.2%	1,039	81	8.4%	△ 42	△ 3.9%	1,040	76	7.8%	28	2.8%
米州	401	72	21.8%	31	8.4%	490	81	19.9%	27	5.7%	493	30	6.4%	10	2.1%
連結	3,717	344	10.2%	136	3.8%	4,457	338	8.2%	95	2.2%	4,603	160	3.6%	75	1.6%
<b>セグメント利益</b>															
日本	78	42	116.7%	—	—	146	11	8.1%	—	—	248	46	22.6%	—	—
APAC	136	18	15.4%	10	7.6%	141	34	31.6%	28	24.3%	103	5	4.9%	4	4.1%
欧州	118	13	12.7%	△ 3	△ 2.3%	159	1	0.6%	△ 20	△ 11.2%	213	58	37.2%	49	30.2%
米州	43	5	13.6%	0	1.2%	68	11	19.7%	4	5.6%	66	8	14.7%	6	10.2%
調整額	△ 35	△ 3		△ 2		△ 43	△ 11		△ 10		△ 45	△ 11		△ 11	
連結	339	75	28.5%	47	16.1%	471	46	10.8%	12	2.6%	585	106	22.1%	95	19.3%

# 日本：2024年度 第3四半期（1-9月） 利益増減分析





日本

(単位：百万C/S)	2023年第3四半期 累計		2024年第3四半期 累計		2024年 修正予想	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減	予想	対前年 増減
サントリー天然水	108.6	6%	112.6	4%	142.1	3%
B O S S	75.3	△2%	70.8	△6%	96.0	△6%
伊右衛門	42.9	△10%	41.2	△4%	54.2	△5%
GREEN DA・KA・RA	42.3	5%	40.1	△5%	47.7	△5%
特定保健用食品 および 機能性表示食品 計	29.6	25%	31.7	7%	41.5	4%
日本事業 販売数量 合計	351.0	2%	348.1	△1%	447.8	△1%

\*上記数字には㈱ジャパンビバレッジホールディングス等による  
他社仕入分の販売数量は含まれていません。

欧州

(単位：百万L)	2023年第3四半期 累計		2024年第3四半期 累計	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減
オアシス (フランス)	256	1%	264	3%
シュウェップス (フランス)	147	△7%	141	△4%
オレンジーナ (フランス)	146	△3%	142	△3%
ルコゼード (英国、アイルランド)	331	3%	315	△5%
ライビーナ (英国、アイルランド)	64	△6%	60	△6%
シュウェップス (スペイン、ポルトガル)	105	△1%	98	△7%

## ■ 主要為替レート

(円、期中平均)

	2023年 1-9月実績	2024年 1-9月実績	2024年 修正予想	2024年 年初予想
米ドル	138.3	151.5	149.0	145.0
ユーロ	149.8	164.6	163.0	158.0
英ポンド	172.3	193.4	193.0	184.0
シンガポールドル	103.1	113.2	113.0	108.0
タイバーツ	4.0	4.2	4.3	4.2
ベトナムドン	0.0058	0.0061	0.0060	0.0060
ニュージーランドドル	85.3	92.3	92.0	87.0
豪ドル	92.4	100.3	100.0	94.0

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。

当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。